

令和4年度「モヤヒルズ」に係るモニタリング評価結果（第2回）

モヤヒルズについては、（一財）青森市文化観光振興財団が指定管理者として施設の管理運営を行っています。

指定管理者からのヒアリング内容及び実地調査等に基づき、指定管理者による施設の管理運営状況について確認し、下記のとおり評価しました。

評価実施日 令和4年1月6日

施設名	モヤヒルズ
設置目的	観光・レクリエーション等の余暇活動の場を提供することにより、本市の観光及び地域振興を図り、併せて市民の健康の増進に資することを目的とします。
所在地	青森市大字雲谷字梨野木63番地
指定管理者	【名称】一般財団法人 青森市文化観光振興財団 【代表者】理事長 石澤 幸造 【住所】青森市大字雲谷字梨野木63番地
指定期間	平成30年4月1日 から 令和5年3月31日 まで（5年間）

評価項目		実施内容	評価結果	
			適正	要改善
管理について	職員の研修が行われているか。	提案書のとおり研修・講習に参加している。	○	
	管理保守点検業務が適切に行われているか。	仕様書に基づき適性に行われている。	○	
	危機管理について緊急時に対応できる体制となっているか。	提案書のとおり組織の体制作りを行っている。	○	
	個人情報の保護について適切な取組みがなされているか。	仕様書に基づき適切な取組を行っている。	○	
	環境保全、不可低減について適切な取組みがなされているか。	仕様書に基づき適切な管理・運営を行っている。	○	
運営について	地域や関係団体との連携が図られているか。	提案書のとおり連携を図っている。	○	
	職員を適正に配置しているか。	提案書のとおり人員を配置している。	○	
	市民の平等な利用が確保されているか。	施設利用・イベント参加について、広報やHPで周知を図り、受付順を原則とすることにより平等な利用を保っている。	○	
	利用者等の要望の把握及びその反映に努めているか。	提案書のとおり要望の把握及びその反映に努めている。	○	
	利用者の増加に繋がる取組が行われているか。	提案書のとおり自主事業を実施している。	○	

【総合評価】

管理については、職員研修・施設管理・危機管理体制整備・個人情報の保護・環境保全の取り組みいずれの項目においても適正に行われている。
管理保守点検対応については、4月と11月に防火対象物点検を実施し、不備等は見受けられなかったほか、消防避難訓練を5月と12月に実施済みと確認した。また、8月に市建築営繕課が実施した防火設備定期点検において、改善指摘があった、防火シャッターの不具合は、現在修繕対応を行っているところである。

運営においては、今年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも、グリーンシーズンは、3年ぶりに全ての自主イベントを開催したほか、民間団体がモヤヒルズを会場に日本伐木チャンピオンシップやA-line、AFB35th Fanmeetingといった集客力のあるイベントを実施し、結果来場者数が50,908人を数えた。（対R3:274%、対R2:258%、対R1:81%、対H30:100%、対H29:85%）

ウィンターシーズンは、降雪に恵まれ、スキー場開き日（12月17日）からリフト運行を開始できたため、事業計画通りの多種多様な自主イベントを実施し、利用者数は順調に推移している。また、更なる利用者増加に向けて、自主イベントの実施においては、リピーターを増やすために、賑やかなの創出や子どもが喜ぶ企画を考案するなど、工夫を凝らした誘客の取り組みを行っている。

今後も、仕様書に基づいた適正管理を行いながら、利用者増加につながる自主事業を行い、更なる努力をお願いしたい。

【改善が必要な項目についての指導等及び改善策】

【担当課】 青森市経済部観光課

【電話】 017-734-5153

【メール】 kanko@city.aomori.aomori.jp